グローバルｅ－ニュース

中国に向かって飛ぶ！

それいけ！ 慶南都立南海大学 ！2016年グローバル現場学習生5名を中国に派遣！

慶南都立南海大学(総長 厳昌鉉)国際語学院(院長

ムンホンテ)は‘2016グローバル現場学習’プロジェクトを本格的に進むようと動いている。

南海大学は、2016年4月26日(火)に出国報告会を持ち、5名(観光科四名、ビジネス事務科1名)の学生を中国のベイチンに派遣した。グローバル現場学習生で選ばれた学生たちは中国対外経済貿易大学で言語、文化などを一ヶ月間現地適応教育として履修してからホテル及び産業体などで現場実習を受け、一学期をすごすつもりである。
二学期にもていで三名の学生たちが中国のチンタオでグローバル現場実習課程を履修する計画になってある。

厳昌鉉総長は学生たちを気の引き立てる場で、“まず、グローバル現場学習生として中国に行けることをお祝い、一学期の短い課程であるが、グローバル人材として生まれ変わられるきっかけになれることを願い”と伝えた。

ビジネス事務科イ・ソクウ学生は“今年は競争率が高くて、合格するかどうかを、心配であったが、大学側からの優秀な指導により海外派遣の機会を持つことになった。一学期のあいだベイチンで言語、文化、専攻職務を一生懸命学びたい”と抱負を明らかにする。

南海大学は、2010年から7年間続いて、教育部が司っている‘専門大学グローバル現場学習事業’に選定され、毎年学生たちを海外に派遣していた。
教育費及び滞在費は全額国費と都費で補助してあり、学生たちは現地適応と実務能力を伸ばせることに集中支援している。

COPYRIGHT(C) GYEONGNAM PROVINCIAL NAMHAE COLLEGE. ALL RIGHTS RESERVED.